

バス旅行 日光江戸村

3月7日はKCPのバス旅行が行われました。午前クラスの学生たちはもちろん、午後クラスの学生たちも7時50分と朝早く学校に来ましたが、疲れた感じもなく、うきうきした気持ちでバス旅行に出発しました。途中でいろいろなゲームをしながら、時間がどのぐらいたったのかもわからないうちに江戸村に着きました。

江戸村では随所で色々な状況劇が起こります。入口からして江戸の人たちが歩いているし、戦いが起こるものも見られます。そしていろいろ見て楽しいものや、体験できるものがあるって、直接伝統遊びを楽しめるし、



忍者ショーや花魁

ショーのような素敵な、美しいパフォーマンスも鑑賞できます。それだけではなく、江戸時代に起きたことを記録した歴史博物館ではいろいろなものが見られて、約360年前に起きた明暦の大火、新撰組の一番大きい戦果で有名な池田屋騒動などを人形で再現した所があります。

皆で一緒に移動し見学して、弁当を食べることだけでも十分に素敵な旅行ですが、江戸村の様々なイベントがさらに楽しみを加えてくれた本当に楽しい旅行でした。
(オム ジェヨン)

忍者ショー にんじゃ

わたしは初めて忍者ショーを見ました。日本語が少ししかわかりませんでした。白と黒の服を着た忍者が空から降りてきて急に消えたり、突然老人に変身する場面は、本当にかっこよかったです。
(ノ スンファン)



おいらん花魁ショー

M31の学生は食事をしてから、忍者ショーを見た。そして、一番見たかった花魁(おいらん)ショーが始まった。国では花魁(おいらん)についての映画を見たことがあるが、その女性はとてもきれいだった。今回、本当の花魁が見られると聞いた。ショーが始まると、校長先生も一緒にショーに出ていたの、みんなびっくりした。校長先生が話す言葉は、全部短かった。意味はよくわからないが、おもしろかった。花魁が出てきた時、本当にきれいだった。ショーを見る前に花魁について調べたが、実は、花魁は大変な仕事らしい。そしてそれを調べる時、その時代の日本の歴史も勉強できた。今とは全然違う社会だ。もし機会があったら、ぜひもう一度行きたい。
(チョウ ギョク)





バスの中もゲームで盛り上がる!

前からずっと楽しみにしていたバス旅行の

出発時間は朝8時の予定だったが、午後クラスの私たちにはこんなに早い時間に起きるのは難しいことだった。学校まで一番近い私でも4分ぐらい遅刻した。(まあ、言い訳かな)。目的地、日光江戸村は学校から2時間ぐらい掛かるから、皆さんがバスの中で寝るかもしれないと思ったが、思った以上元気だった。(あなたたち本当に眠くない!?)

まずはクラスの代表が自分のクラスを紹介だった。ほかの二つのクラスはどちらも先輩だったが、面接のように完璧じゃなかった。でもみんな完璧だったらおもしろくなるだろう。

自己紹介が終わった後、意外にも発音練習だった。バス旅行なのにどうしてこんな合わない物が出てきた? やっぱり金曜日だから、先生は私たちが遊ぶのを許さないかな。最初の「なまバナナ」や「ぼくボブ」などはまだ大丈夫だと思っていたが、一番最後の「この「竹垣に竹立てかけたかったから、竹立てかけたのです」が出たとき、私は絶望的な感じがした。歩いて日光へ行くのが罰ゲームだったとしても、この文は読めないと思った。幸い、先生が私たちの代わりに読んでくれて、助かった。

その後、じゃんけんなどいろいろなゲームをした。一番楽しかったのはガイドさんの顔を描くことだった。時間の流れるのが本当に早かった。私にとって今回友達と一緒に旅行して一番良かったのは、景色を見ることではなくて、バスの中で友情を深めたことだった。

(ト リンケイ)

江戸村のおすすめスポット

江戸村に到着すると、学生はクスごとに別々の場所へ遊びに行きました。行った場所を紹介しましょう!



1. 忍者怪怪亭=>これは一番おもしろかったですよ。部屋に入った時、特別な引力を感じました。転びやすいですから、注意しましょう! 金野先生はこんな感じが嫌ですから、入らなかった、外で皆をお待ちになりました。

(記事・写真 リムチャイン)

2. 忍者からす屋敷=>これは迷路のゲームですよ。入ったら、迷うかもしれません。私達は出口が見つけれなかったもので、途中であきらめました。残念でした。でも、おもしろい写真を撮りました。

4. もう一つ、江戸時代のキャラクターを発見しました! それはニャンマゲ。帰る前に、皆一緒に記念写真を撮りました。



3. 水芸座=>

きれいな女の人が着物を着て、水で特別な芸をしました。おもしろかった!



おいしかった! 手作りのお弁当

バス旅行の日、みんないろいろなお弁当を作りました。例えば餃子やパスタなどです。料理が下手な人も一生懸命簡単な食べ物を作りました。先生の料理はとても上手です！高橋先生や高津先生の料理はとてもきれいで、おいしかったです。高橋先生はポークソーテイを作りました。おいしいけど、うちは遠いですから朝早く起きて作りました。とても大変でした。お疲れ様でしたね。高津先生の料理はすばらしかったです。



わたしはこれを見たとき「これを先生が作った???嘘だよ!買ったでしょう。レス

トランのシェフが作ったんでしょ?

うました。ハハ、おもしろかったです。わたしは料理が下手ですから、ポテトサラダと温泉卵を作って、スーパーで寿司を買って持って行きました。とても恥ずかしかったです。クラスの友達のサラは肉が食べられませんから、わたしのサラダしか食べませんでした。おいしいと言いました。みんなの弁当は全部おいしかったですから、わたしはいっぱい食べました。楽しかったです。またもう一度バス旅行をしたいです。

(チョウ エツテイ)



日本の消費税の増税、どう変わる?

まず、日本の消費税の増税を見てみよう。

1989年——消費税 3%

1997年—— 3%→5%

2014年四月—— 5%→8%

【2015年十月—— 8%→10%(その可能性が高い)】

少子化対策など)に使う。そうすれば、日本の経済にいい影響に与えるだろうと安部総理が考えているからだ。

では、身近なものではどんなものが影響を受けるのか?

食品、食事(みんな大好きな牛丼やファストフードも)

電気(5%も増税)、ガス、水道料金

携帯電話代

交通費

ATM手数料

郵便料金

.....

なぜ、日本は2014年四月から消費税が増税されるのだろうか?実は2013年六月まで、日本の借金(国債)は1008兆6281億円もある一方で、税収は相当低い数字である。そのため、消費税が5%から8%に引き上げ、その間の3%を社会福祉(年金・医療・介護・



消費税の増税対策として、

私たちは何をしたらいいのか?私が考えたのは、家計簿を毎日しっかり書くことだ。そうすれば、毎月の収支を見ることを通して、どの部分にかかる費用を控えるべきかもわかりやすくなるだろう。最も簡単なのは、早く寝ることだと思う。高額な電気代を節約できるし、健康にも非常にいいし、そして大事な出席率もきっと上がるのだろう。

皆さんもこのような消費税増税の対策を考えてみよう! (^▽^)

(ラ リンバイ)

卒業おめでとうございます



3月12日に卒業式が行われました。新聞部のメンバーが最後の記事を書きました。

先生方や卒業生全員の前で、校長先生の手から卒業証書をもらいました。証書をもらう時、いろいろ感謝の言葉がこみ上げてきました。卒業証書をもらった後は、100%出席した人がもらう皆勤賞、1日くらいしか休まなかった人がもらう精勤賞、努力賞、特別賞、優秀賞などの発表がありました。皆勤賞が5人、精勤賞は10人もいて、本当に素晴らしいと思いました。その後は琴クラブの演奏です。今回は片山先生のご友人が尺八演奏で参加され、一緒にきれいな音楽を演奏して

くれました。次に歌クラブのメンバーがEXILEの「道」を歌ってくれました。最後は卒業生たちも全員立って、歌クラブと一緒に校歌を歌いました。歌いながらKCPの生活をいろいろ思い出しました。

卒業式のあと、パーティーがありました。レベル1から教えてくださった先生と一緒に話したり写真を撮ったり、また、たくさんお祝いの言葉をいただきました。楽しい時間でしたが、同時にさびしくなりました。

KCPは私が大好きな学校です。

(セキサ)



先生インタビュー

きんばら
金原

ひろし
宏 校長先生

Q1 先生が立派だなと思う学生はどんな学生ですか。

A 立派な学生というと、勉強の態度はもちろん、人と付き合う中で、よく相手の心を読んで、心配りが出来るのがとても大切だと思います。例えば教えた学生の中で友達同士の2人のことが今も私の頃に残っています。一人の学生に何かあったようで、とても元気がなかったのです。死にたいほど悲しかったのかもしれない。それを見たもう一人の彼女は、悲しみを我慢して、と励ますのではなく、何も言わずにそばにいてあげたのです。彼女達を見て、私は人間のつながりについて、相手の心を理解し、思うやり、また相手の心になぐさめられるのは素晴らしいことだと思います。

Q2 どんなきっかけで、教師の職業を選びましたか。

A 実は若いときから日本語の分野に興味を持って、文法や漢字を調べたり勉強したりしていました。2000年まで会社に勤めていましたが、KCPの仕事で

自分が得た知識が活かせるのはとてもいいんじゃないかなあ。(笑)

Q3 どこか海外旅行に行ったことはありますか。それを通して何か考えが変わりましたか。

A 学部生の時、ハワイに行きたいという仲間同士でハワイに行きました。英語は少ししか話せなかったけれど、英語で話すのは楽しかったです。短い時間だったので、特に何か変わったことはないけれど、KCPの皆さんは少なくない時間を日本で過ごすので、たくさんの物事を見て感じるができると思います。今私が国内旅行で計画

しているのは、四国にあるお寺の3か月の巡礼です。やっぱり好きなところを歩き回るのは最高だね。(タレイア)



